

3. 室内の空気の条件

1. 二酸化炭素

私たちが（ ）をしたり、物が（ ）たりすると（ ）が使われ、（ ）が発生する。空気中の二酸化炭素の濃度が高まり酸素が不足してくると（ ）や（ ）の増加、（ ）、（ ）などの症状が現れてくる。人が大勢いて二酸化炭素が増えているような部屋では、ちりや細菌などが増える。このため二酸化炭素の濃度は、（ ）を知る指標となる。

CO ₂ 濃度(%)	人体への影響
1~2	
3~4	
6	
7~10	

2. 一酸化炭素

物が（ ）したときには（ ）が発生する。発生源になりやすいものには、（ ）・（ ）、（ ）、（ ）・炭こんろなどがある。一酸化炭素は（ ）・（ ）なため、発生しても気づかないうちに吸い込んでしまうことがある。体内に入ると赤血球中の（ ）と結びつくため体が酸素欠乏になり、（ ）を引き起こす。中毒が起こると（ ）、（ ）、（ ）がし、動けなくなり、ひどいと死亡する。

3. 換気

室内の空気をきれいに保つためには（ ）が必要である。最近の建物は空気がこもりがちなので、（ ）な換気が必要である。特に室内で燃焼させる暖房器具を使う場合は、（ ）で強制的に換気する、器具の（ ）をするなど十分な注意が必要である。

活用しよう

ある寒い日の停電時に炭で暖を取ろうとして死亡事故が発生した。図を参考にどうすれば事故が防げたか考えよう。